

外出先からアクセスする (Remote Link 3)

ネットワーク接続ハードディスク HDL-H シリーズ

ご注意

- 事前に、Remote Link 3 パッケージの追加をおこなってください。パッケージの追加方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。
- Remote Link 3 機能を利用するには、インターネット環境が必要です。インターネット接続にプロキシが必要な環境ではご利用いただけません。
- Remote Link 3 パッケージを削除する際はインターネット環境が必要です。また、本パッケージを追加した状態で NAS を初期化する際もインターネット環境が必要です。

INDEX

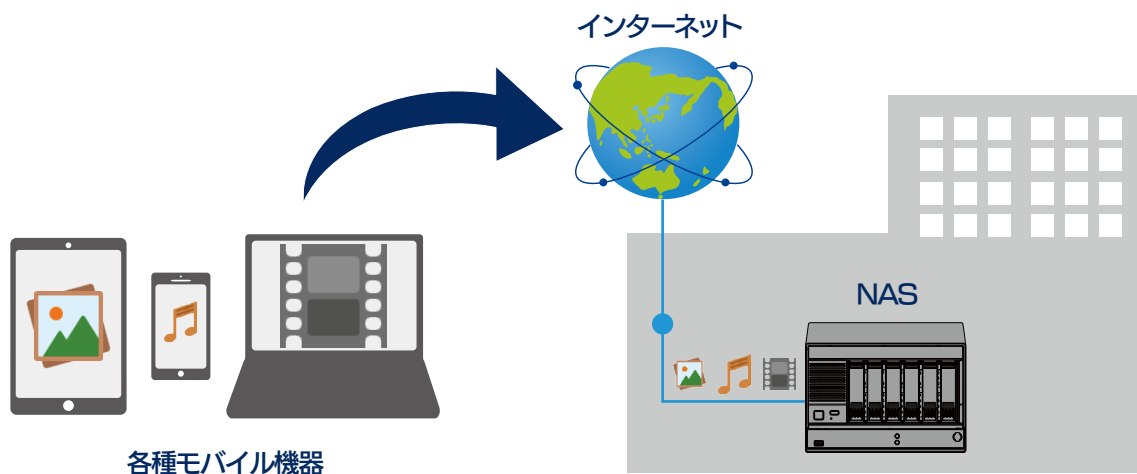
Remote Link 3 について	2
Remote Link 3 の設定をする	3
端末認証機能	10
一時公開機能	12
ログ・お知らせ一覧	14

Remote Link 3 について

Remote Link 3 とは？

外出先のモバイル機器からインターネットを介して、NAS に保存してあるデータを見ることができる機能です。

アプリ「Remote Link Files」を利用すると、スマートフォン / タブレット / パソコンから NAS に保存した写真、動画、音楽などが楽しめます。



スマホアプリ「Remote Link Files」について

ダウンロードなど詳しくは、以下の弊社 Web サイトをご覧ください。

<http://www.iodata.jp/product/app/nas/remotelinkFiles/>



パソコン版「Remote Link Files for PC」について

ダウンロードなど詳しくは、以下の「Remote Link Files for PC」画面で見るマニュアルをご覧ください。

<http://www.iodata.jp/lib/manual/rif-pc/index.html>



パソコン用自動同期アプリ「Remote Link PC Sync」

Remote Link PC Sync は、Remote Link 3 をベースにしたパソコン用アプリです。パソコンと NAS との間でファイルの自動同期ができます。

詳しくは、以下の Web サイトをご覧ください。

<http://www.iodata.jp/r/4877>

同時アクセスできる端末数の制限について

- Remote Link 3 で同時アクセス端末数は、3 台までです。

Remote Link 3 の設定をする

NAS 側で [Remote Link 3 設定] をおこない、接続する端末側のアプリ「Remote Link Files」に設定すると、NAS へのリモートアクセスができるようになります。

Remote Link 3 機能を利用するには

Remote Link 3 機能を利用するには、事前に会員情報サービス「IOPortal」での会員登録が必要です。

以下の Web サイトで登録してください。

<https://ioportal.iodata.jp/>

① Remote Link 3 の初期設定をおこなう

1



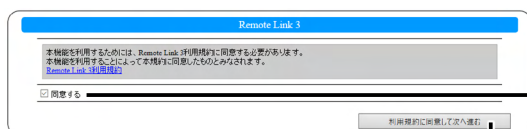
共有



Remote Link 3

[共有] → [Remote Link 3] を
クリック

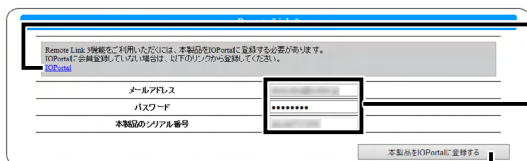
2



① 「Remote Link 3 利用規約」
を確認し、[同意する] に
チェックをつける

② [利用規約に同意して次へ進む]
をクリック

3

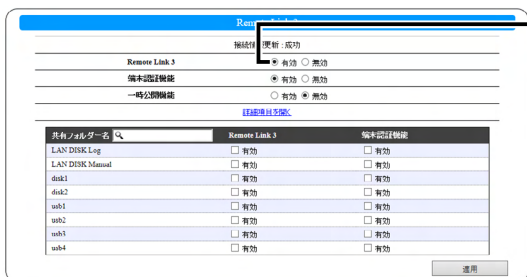


①会員登録をしていない場合
は、クリックして登録する

②会員登録した内容を入力

③ [本製品を IOPortal に登録
する] をクリック

4



[Remote Link 3] の [有効] を選ぶ

※ [端末認証機能]、[一時公開機能] については、
必要に応じて変更してください。

端末認証機能、一時公開機能とは？

各機能について詳しくは、以下をご覧ください。

[【端末認証機能】 \(10 ページ\)](#)

[【一時公開機能】 \(12 ページ\)](#)

詳細項目について

「[詳細項目を開く]」をクリックすると、以下の設定ができます。

通常は設定を変更する必要はありません。内容については、以下の一覧をご覧ください。

ポート番号 1	Remote Link 3 で使用するポート番号
ポート番号 2	を設定します。
UPnP 機能	UPnP 機能の使う / 使わないを設定します。アクセスできない場合などに「使わない」にすると改善することがあります。
外部ポートを変更する	外部ポートを変更する場合は、「はい」を選択し、「外部ポート番号」を入力します。
外部ポート番号 1	外部ポートを変更する場合に、変更する
外部ポート番号 2	ポート番号を入力します。

「接続情報更新」について

Remote Link 3 を利用するためのサーバーへの接続状態を表示します。

「失敗」と表示されている場合、NAS が正常にインターネットへ接続できる状態であるか確認してください。

5

①アクセスを許可するフォルダーを選ぶ

②「適用」をクリック

Remote Link 3 適用フォルダーの設定について

Remote Link 3	Remote Link 3 機能を有効にするフォルダーにチェックをつけます。
端末認証機能	端末認証機能で認証した端末にのみアクセスを許可するフォルダーを選びます。 詳しくは、 【端末認証機能】(10 ページ) をご覧ください。

※フォルダーの数が多い場合は、「共有フォルダー名」欄にフォルダー名の一部を入力すると、探しやすくなります。

以上で、初期設定は完了です。

次に端末のアクセス設定をおこないます。次ページへお進みください。

IOPortal の会員登録情報を変更した場合

会員登録情報を変更した場合は、「[Remote Link 3]」→「[IOPortal]」で更新してください。



IOPortal

初期設定の内容を変更する場合

アクセスを許可するフォルダーを変更する場合など、再度設定を変更する場合は、「[Remote Link 3]」→「[設定]」をクリックします。



設定

②端末のアクセス設定をおこなう

本製品にインターネット経由でアクセスします。

アクセス可能な端末は、アプリ「Remote Link Files」が動作するスマートフォン、タブレット、パソコンです。

1 インターネット経由でのアクセスを許可するユーザーを NAS に追加する

設定方法は、【画面で見るマニュアル】の【共有フォルダー】の項をご確認ください。

2



[共有] → [Remote Link 3] →
[接続用PINコード]をクリック

3 接続用PINコード（QRコード）が表示されるので、端末の「Remote Link Files」で読み取る



QRコード

※主にスマートフォン、タブレットで読み取ります。

PINコード

※主にパソコンで利用します。

QRコードが読み取れない端末は、PINコードをご利用ください

PINコード（QRコード）は端末にメールで送ることができます。受け取ったメールから、コピー＆ペーストするなどで利用できます。

アクセスする端末宛のメールアドレスを入力し、[PINコードをメールで送る] ボタンをクリックします。この場合、事前にLAN DISKの[メール設定]をおこなってください。

※メール設定をおこなう場合は、[メール設定ページへ移動]をクリックします。設定内容については、【画面で見るマニュアル】の【通知設定】をご覧ください。

[接続用PINコードを変更する]について

有効になるPINコード（QRコード）を変更します。

接続用PINコードを変更すると、これ以前に読み取ったPINコード（QRコード）はすべて無効になり、アクセスできなくなりますのでご注意ください。

また、これまでに登録された[端末管理]、[一時公開一覧]の情報もすべて削除されます。

Remote Link Filesでのアクセス方法は以下をご覧ください。

[【●スマートフォン・タブレットからアクセスする場合】（6 ページ）](#)

[【●パソコンからアクセスする場合】（8 ページ）](#)

●スマートフォン・タブレットからアクセスする場合

1 スマートフォン・タブレットに「Remote Link Files」をインストールする

Remote Link Files のインストール方法

Play ストアや App Store で「Remote Link Files」を検索してください。

2 Remote Link Files をタップ

3



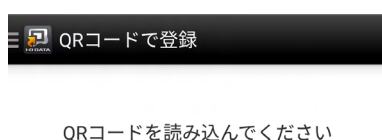
「登録を開始する」をタップ

4



「QRコードで登録」をタップ

5



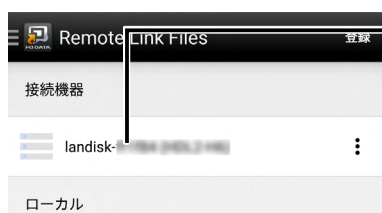
QRコードを読み込んでください



「読み取り開始」をタップし、QRコードを読み取る

読み取り開始

6



接続機器（HDL-H）をタップ

iOS の場合

証明書のインストールを求められます。

パスコードを求められたときは、端末のものを入力してください。

7

手動で登録

表示名: landisk-71184 (HDL2-H8)

PINコード: 52F7E1B0A26711E6B5BA34

ユーザー: ユーザー名

パスワード: パスワード

完了

① NAS に設定した [ユーザー名]
[パスワード] を入力

※入力するユーザー名 / パスワードは、IOPortal の会員登録情報ではありません。

※ユーザー名 / パスワードの設定方法は、【画面で見るマニュアル】の【共有フォルダー】の項をご確認ください。

② [完了] をタップ

これで、外出先からアクセスできるようになります。

以上で設定は完了です。

データの参照などの操作方法

Remote Link Files のヘルプをご確認ください。

●パソコンからアクセスする場合

1 Java ランタイムがインストールされていない場合は、インストールする

Java ランタイムが必要です

インストールされていない場合は、<https://java.com/ja/> よりインストールしてください。

2 Web ブラウザーを起動し、<http://rm3.iobb.net> にアクセスする

Microsoft Edge ではご利用いただけません

Edge 右上の [...] → [Internet Explorer で開く] の順にクリックし、Internet Explorer でご利用ください。

3 ダウンロードした「remotelinkFiles.jar」を開く

▼画面下の表示

[ファイルを開く] をクリック



「remotelinkFiles.jar」を開けない

開くのにかかる場合があります。しばらくお待ちください。

しばらく待っても次の画面が表示されない場合は、以下をお試しください。

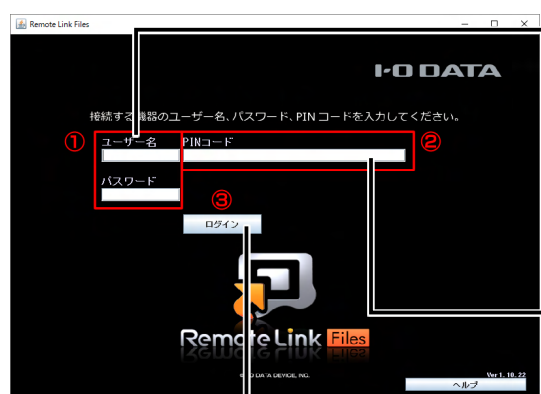
- ① 「remotelinkFiles.jar」を右クリックし、[プロパティ] をクリック
- ② [全般] タブの「プログラム」が「Java(TM) ~」になっているかを確認する
- ③ 「Java(TM) ~」でない場合は [変更] をクリックし、一覧から [Java(TM) ~] を選ぶ
- ④ [この種類のファイルを開くときは、選択したプログラムをいつも使う] をチェックする
- ⑤ [OK] をクリック

便利な使い方

「remotelinkFiles.jar」を保存しておけば、次からは保存したファイルを開くだけで起動できます。

※ 接続できない場合は、バージョンアップされている可能性があります。この場合、再ダウンロードしてお試しください。

4 ① NAS に設定した [ユーザー名] [パスワード] を入力



※入力するユーザー名 / パスワードは、IOPortal の会員登録情報ではありません。

※ユーザー名 / パスワードの設定方法は、【画面で見るマニュアル】の【共有フォルダー】の項をご確認ください。

②設定画面に表示の PIN コードを入力

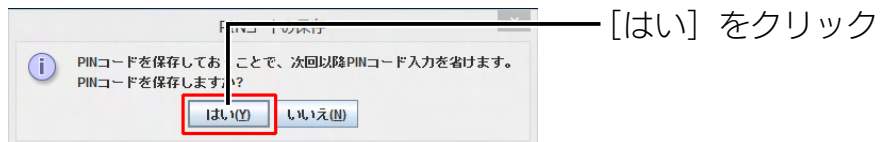


③ [ログイン] ボタンをクリック

ログインできない

- PIN コード / ユーザー名 / パスワードが間違っていないか、ご確認ください。
- ルーターの UPnP が有効になっていることを確認してください。方法は、ルーターの取扱説明書をご確認ください。

5



次回からの PIN コード入力

手順4の画面に自動的に PIN コードが入力されます。

※「remotelinkFiles.jar」と同じ場所に「remotelinkFiles.bin」が保存されています。これを削除すると、PIN コードの情報が消えてしまいます。

これで、外出先からアクセスできるようになります。

以上で設定は完了です。

データの参照などの操作方法について

詳しくは、以下の「Remote Link Files for PC」画面で見るマニュアルをご覧ください。

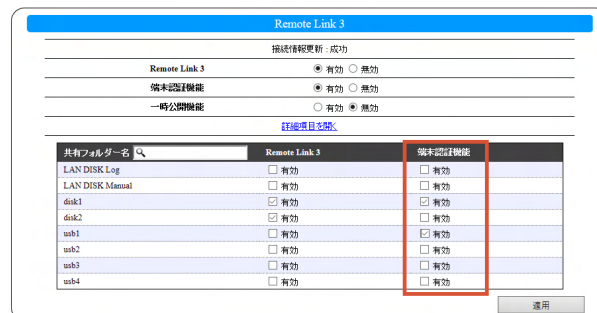
<http://www.iodata.jp/lib/manual/rlf-pc/index.html>



端末認証機能

NAS に登録された端末だけがアクセスできる共有フォルダーを設定する機能です。
端末認証用 PIN コード (QR コード) を発行し、端末からこの端末認証用 PIN コード (QR コード) で接続することで端末登録・認証がおこなわれます。

[端末認証機能] を [有効] にしたフォルダーは、端末認証機能で登録をした端末だけが参照可能になります。



端末認証機能を有効にした場合

- ・ 端末認証機能が有効なフォルダーは、接続用 PIN コード (QR コード) で設定をした端末 (【②端末のアクセス設定をおこなう】(5 ページ)) で接続した場合、アクセスできません。
- ・ 端末認証用 PIN コード (QR コード) で接続した場合、他の端末への一時公開含むアクセス許可はできません。

① 認証した端末のみがアクセス可能なフォルダーを指定する



2

① [端末認証機能] の [有効] を選ぶ
② 端末認証機能でアクセスを許可するフォルダーを選ぶ
③ [適用] をクリック

【端末認証機能】適用フォルダーの設定について

端末認証機能により登録した端末だけアクセスを認めるフォルダーにチェックをつけます。

端末認証機能を有効にしても、リストでチェックが外れているフォルダーは、端末認証制限がかかりません。

※ [端末認証機能] を [有効] にしたフォルダーは、[Remote Link 3] も [有効] にしてください。

※ フォルダーの数が多い場合は、[共有フォルダー名] 欄にフォルダー名の一部を入力すると、探しやすくなります。

▼設定による動作の違い

Remote Link 3	端末認証機能	動作
有効	有効	接続用 PIN コードの端末は、アクセス不可 端末認証用 PIN コードの端末は、アクセス可能
有効	無効	接続用 PIN コードの端末は、アクセス可能 端末認証用 PIN コードの端末は、アクセス可能
無効	有効	接続用 PIN コードの端末は、アクセス不可 端末認証用 PIN コードの端末は、アクセス不可

次に、[端末認証機能] による端末登録をおこないます。次ページへお進みください。

②端末を登録する


- 1    [共有] → [Remote Link 3] → [端末管理] をクリック
- 共有 Remote Link 3 端末管理

- 2  [端末登録用 PIN コードを生成する] をクリック

- 3 登録する端末で Remote Link Files を起動する

Remote Link Files の操作方法

Remote Link Files のヘルプをご確認ください。

- 4  登録する端末で、QR コードを読み込むか、PIN コードを入力する
- ※端末認証用 PIN コード（QR コード）は、1 台だけ登録できます。2 台目以降も登録する場合は、[続けて端末登録用 PIN コードを生成する] をクリックしてください。

その他の設定項目について

登録名	リスト表示時にわかりやすい名前をつけます。
メールアドレス	PIN コード（QR コード）をメールで送ることができます。 登録する端末宛のメールアドレスを入力し、[PIN コードをメールで送る] ボタンをクリックします。 この機能を利用するには、事前に LAN DISK の [メール設定] をおこなってください。 ※メール設定をおこなう場合は、[メール設定ページへ移動] をクリックします。 設定内容については、【画面で見るマニュアル】の【通知設定】をご覧ください。

[保存] ボタンをクリックすると、設定した [登録名] と [メールアドレス] が保存されます。

登録したら、端末管理画面に [登録済] と表示されます。



[詳細] ボタンをクリックすると、登録名の変更や PIN コードの再表示ができます。
登録を解除する場合は、チェックをつけ、[選択した対象を削除する] をクリックしてください。

一時公開機能

有効期限をつけて、ファイルやフォルダーのアクセスを制限する機能です。また、端末数や 1 ファイルあたりのアクセス回数でも制限ができます。

例えば、パーティー会場などでお客様に本日限定で写真を見られるようにするなど、一時的なアクセスを許可するような使い方ができます。

接続用 PIN コードで設定したスマートフォン・タブレットからだけ設定可能です。設定方法は、Remote Link Files のヘルプをご覧ください。


端末認証機能で認証されている端末からは設定できません

接続用 PIN コード（QR コード）で設定をした端末（[【②端末のアクセス設定をおこなう】（5 ページ）](#)）から設定できます。

端末認証用 PIN コード（QR コード）で接続した場合、他の端末への一時公開含むアクセス許可はできません。

一時公開機能を有効にする

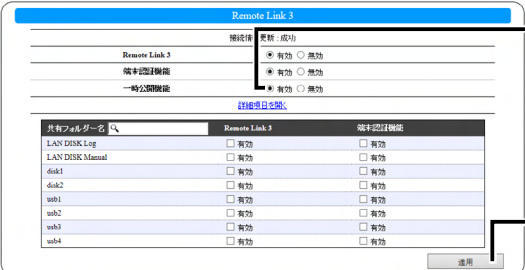
1



共有 Remote Link 3 設定

[共有] → [Remote Link 3] → [設定]
をクリック

2



① [一時公開機能] の [有効] を選ぶ

② [適用] をクリック

以上で、NAS 側の設定は完了です。

一時公開の設定方法について

一時公開は、iOS 版 / Android 版の Remote Link Files で設定できます。

設定方法は、Remote Link Files のヘルプをご確認ください。

一時公開の状況を確認する

1



共有



Remote Link 3



一時公開一覧

[共有] → [Remote Link 3] → [一時公開一覧] をクリック

2



確認する接続の [詳細] をクリック

一時公開を解除する場合

解除する接続の□にチェックをつけ、[選択した対象を削除する] をクリックしてください。

一時公開の詳細情報が表示されます。



ログ・お知らせ一覧

※レベルが[情報] のメッセージコードは、システムログには表示されません。

※ SNMP トラップで送信されるメッセージコードには "-" は含まれません。

カテゴリ	メッセージコード	レベル	メッセージ	液晶表示	説明	お知らせ	メール通知	NarSuS 通知	SNMPトラップ
Remote Link 3	7400-0001	情報	設定を変更しました。	-	設定変更が正常に完了した。	-	-	-	-
	7400-0002	情報	コンテンツ情報の初期化を開始しました。	-	コンテンツ情報の初期化が開始された。	-	-	-	-
	7400-0003	情報	コンテンツ情報の初期化を完了しました。	あり	コンテンツ情報の初期化が完了した。	あり	-	-	あり
	7403-0000	警告	システムが処理中です。しばらく待ってからもう一度操作をやり直してください。	-	他の処理中のため、指定された処理を行えなかった。	-	-	-	-
	7404-0001	警告	設定変更に失敗しました。	-	設定変更に失敗した。	-	-	-	-
	7404-0002	警告	コンテンツ情報の初期化の開始に失敗しました。	-	コンテンツ情報の初期化の開始に失敗した。	-	-	-	-
	7404-0003	警告	コンテンツ情報の初期化に失敗しました。	あり	コンテンツ情報の初期化に失敗した。	あり	-	-	あり
	7500-0000	情報	設定を変更しました。	-	Remote Link 3 機能の設定変更が正常に完了した。	-	-	-	-
	7500-0001	情報	利用規約に同意されました。	-	Remote Link 3 機能の利用規約に同意された。	-	-	-	-
	7500-0002	情報	IOPortal に登録されました。	-	Remote Link 3 利用情報が IOPortal に登録された。	-	-	-	-
	7500-0003	情報	PIN コードを変更しました。	-	PIN コードを変更が正常に完了した。	-	-	-	-
	7500-0004	情報	一時公開用 PIN コードを生成しました。	-	一時公開用 PIN コードの生成が正常に完了した。	-	-	-	-
	7500-0005	情報	端末登録用 PIN コードを生成しました。	-	端末登録用 PIN コードの生成が正常に完了した。	-	-	-	-
	7500-0006	情報	一時公開登録を削除しました。	-	一時公開登録の削除が正常に完了した。	-	-	-	-
	7500-0007	情報	端末登録を変更しました。	-	端末登録の変更が正常に完了した。	-	-	-	-
	7500-0008	情報	端末登録を削除しました。	-	端末登録の削除が正常に完了した。	-	-	-	-
	7500-0009	情報	接続用 PIN コードをメールで送信しました。(メールアドレス)	-	接続用 PIN コードのメール送信が正常に完了した。	-	-	-	-
	7500-0010	情報	端末登録用 PIN コードをメールで送信しました。(メールアドレス)	-	端末登録用 PIN コードのメール送信が正常に完了した。	-	-	-	-
	7500-0011	情報	UPnP によるポート開放に成功しました。	-	UPnP によるポートの開放に成功した。	-	-	-	-
	7500-0012	情報	UPnP によるポート開放に失敗しました。	-	UPnP によるポートの開放に失敗しました。	-	-	-	-
	7503-0000	警告	システムが処理中です。しばらく待ってからもう一度操作をやり直してください。	-	他の処理中のため、指定された処理を行えなかった。	-	-	-	-
	7504-0000	警告	設定変更に失敗しました。	-	Remote Link 3 機能の設定変更に失敗した。	-	-	-	-
	7504-0001	警告	利用規約の状態保存に失敗しました。	-	Remote Link 3 機能の利用規約の状態保存に失敗した。	-	-	-	-
	7504-0002	警告	IOPortal の登録に失敗しました。	-	Remote Link 3 利用情報の IOPortal への登録に失敗した。	-	-	-	-
	7504-0003	警告	PIN コードの変更に失敗しました。	-	PIN コードを変更に失敗した。	-	-	-	-
	7504-0004	警告	一時公開用 PIN コードの生成に失敗しました。	-	一時公開用 PIN コードの生成に失敗した。	-	-	-	-
	7504-0005	警告	端末登録用 PIN コードの生成に失敗しました。	-	端末登録用 PIN コードの生成に失敗した。	-	-	-	-
	7504-0006	警告	一時公開登録の削除に失敗しました。	-	一時公開登録の削除に失敗した。	-	-	-	-
	7504-0007	警告	端末登録の変更に失敗しました。	-	端末登録の変更に失敗した。	-	-	-	-
	7504-0008	警告	端末登録の削除に失敗しました。	-	端末登録の削除に失敗した。	-	-	-	-
	7505-0000	警告	ユーザー名またはパスワードが違います。	-	サーバーへの接続が認証エラーとなった。	-	-	-	-
	7505-0001	警告	シリアルナンバーが正しくありません。	-	入力されたシリアルナンバーが製品のシリアルナンバーではない。	-	-	-	-
	7509-0000	警告	接続用 PIN コードのメール送信に失敗しました。(メールアドレス)	-	接続用 PIN コードのメール送信に失敗した。	-	-	-	-
	7509-0001	警告	端末登録用 PIN コードのメール送信に失敗しました。(メールアドレス)	-	端末登録用 PIN コードのメール送信に失敗した。	-	-	-	-
	7509-0002	警告	サーバーと通信できません。	-	サーバーとの通信でエラーが発生した。	-	-	-	-